

DX学校

DX学校

受講のしおり

## DX学校 | 目次

はじめに	P.3
受講に必要なもの	P.4
カリキュラム	P.10
スケジュール	P.13
受講の基本的な流れ	P.18
動画視聴	P.19
教科書を読む	P.20
小テスト受験	P.21
課題提出	P.22
実践型講義の受講	P.23
オンライン学習システムの使い方	P.24
教養講義(動画)を受講する	P.24
小テスト受験	P.52
課題提出	P.57
ウェブ会議システムの使い方	P.60
実践型講義を受講する	P.60
困ったとき	P.66

## はじめに

DX学校へのご入学、心よりお祝い申し上げます。

生成AIやデータ利活用、クラウド、ノーコードツールなど、デジタル技術は今や企業活動の中核を担う存在となりつつあります。IPA『DX動向2024』によると、日本企業の約73.7%が「DXに取り組んでいる」と回答しており、その波は着実に広がりを見せています。しかし一方で、DXを推進できる人材の不足や知見の欠如といった壁に直面し、事業変革や具体的な成果創出に至っている企業は、まだ限定的です。

皆さまが本講座で学ぶ内容は、こうした現状を一步前に進め、自社の未来を切り拓くための強力な武器となります。ITの基礎から最新デジタル技術、実務で活かせる知見までを体系的に学び、変革を牽引する力を私たちと一緒に養っていきましょう。

本資料は、受講に必要な準備や講座の進め方、学習内容をまとめた「受講のしおり」です。ぜひご一読いただき、今後の学びをより実りあるものとしていただければ幸いです。

ともに学び、変革を実現していきましょう。

DX学校 校長  
株式会社ディグナ  
代表取締役 梅崎 健理

## 受講に必要なもの

# 受講に必要なもの

受講に必要なものは下記の6つです。

1つ1つ確認しチェック(✓)を入れましょう！

番号	名称	準備	確認
1	IT導入土(初級)講座教科書	講師よりご案内	<input type="checkbox"/>
2	受講のしおり(本資料)		<input type="checkbox"/>
3	『Google Workspaceのはじめ方』(PDF)	オンライン学習システムからダウンロード	<input type="checkbox"/>
4	オンライン学習システムの ユーザ名とパスワード	メールにてご案内	<input type="checkbox"/>
5	インターネット環境	各自準備	<input type="checkbox"/>
6	オンライン講座を受講可能なパソコン		<input type="checkbox"/>

# 受講に必要なもの

## 受講のしおり(本資料)

受講に必要な準備や講座の進め方、学習内容をまとめた資料です。

受講前に、ご一読くださいますようお願い申し上げます。



## IT導入士(初級)講座教科書

一般社団法人 IT導入診断士協会が実施する「IT導入士検定」の公式テキストであり、講座受講用の教科書です。

講義中だけでなく、予習・復習にも積極的にご活用ください。

# 受講に必要なもの

## オンライン学習システムのユーザ名とパスワード

「教養講義(動画)」の受講には、オンライン学習システムを使用します。

オンライン学習システム「Moodle」にログインするためのユーザ名とパスワードは、お申し込み時のメールアドレス宛にメールでご案内しております。

万が一確認できない場合は、事務局までお問い合わせください。



## Google Workspaceのはじめ方

教科書または「Moodle」に掲載のリンクからPDFファイルをダウンロードすることでご覧いただけます。

Google Workspaceを扱う講義の際にご活用ください。



# 受講に必要なもの

## インターネットに繋がったパソコン

受講の際には、パソコンとインターネット環境が必要です。

【ネット環境】以下の通信速度をご参照ください。

【通信速度】10.0Mbps 以上(推奨)

【ブラウザ】Google Chrome/最新バージョン(推奨)

※講師との講義は周囲の物音や話し声が少ない場所にて受講をお願いいたします。

不安な方は、事務局までご相談ください。

※通信速度が遅い場合、映像が途切れる場合がございます。また、動画の視聴や  
講師とのウェブ会議に支障をきたす可能性がございます。

### ヒント | 速度の計測

パソコンのインターネット接続時の速度は、Googleで簡単に調べることができます。



1. Google で「インターネット 速度」と検索します。
2. 青いボタン「速度テストを実行」をクリックします。
3. テスト結果の左側の数値が「10.0 Mbps」を超えていることを確認します。

# 受講に必要なもの

オンライン講義に対応できるパソコン

---

使用するパソコンの推奨スペックはこちらです。

【OS】MacOS 10以降 or Windows 10 以降

【メモリ】8ギガ以上(推奨)

【カメラ】パソコン内蔵カメラもしくはWebカメラ(必須)

【マイク】パソコン内蔵マイクもしくはヘッドセット

【イヤホン】パソコン内蔵スピーカーもしくはヘッドセット・イヤホン

※不明な方は事務局または担当講師までお問い合わせください。

## カリキュラム

# カリキュラム

## カリキュラム一覧

受講回	章	教養講義内容(動画&教科書)	実践型 講義内容
1	第1章	IT導入士の業務内容	・IT導入士の仕事とIT導入のメリットを話し合う
	第2章	ITを導入するメリット	
2	第3章	時代の変化に合わせていく	・自社の業界など、近いところで探して研究してみた成功事例の発表
	第4章	成功事例を学習してみよう	
3	第5章	コンピューターのしくみ	・コンピューターとインターネットのしくみについて疑問点を話し合う
	第6章	インターネットのしくみ	
4	第7章	独自ドメインを取得して、メールを送受信できるようにする	・ドメインの取得、メールの運用がうまくいっているか確認する ・カレンダー共有がうまくいっているか確認する
	第8章	カレンダーを共有する	
5	第9章	ビジネスチャットができるようにする	・ビジネスチャットを使ってみる ・メーリングリストを使ってみる
	第10章	チャットとメールを使い分ける	
6	第11章	ウェブ会議ができるようにする	・ウェブ会議を使ってみる ・オンライン講義の議事録を作成してみる
	第12章	議事録をリアルタイムに作成する	

# カリキュラム

## カリキュラム一覧

受講回	章	教養講義内容(動画&教科書)	実践型 講義内容
7	第13章	ファイルを共有する	<ul style="list-style-type: none"> <li>pdfファイルなどをGoogleドライブに保管する</li> <li>電話連絡帳を使ってみる</li> </ul>
	第14章	電話連絡帳を作成する	
8	第15章	チームの情報ポータルページを作成する	<ul style="list-style-type: none"> <li>ポータルページ、AppSheetのアプリを確認する</li> </ul>
	第16章	Google AppSheetでアプリを作成する	
9	第17章	Gemini for Google Workspaceを使用する	<ul style="list-style-type: none"> <li>Google Workspaceの総復習</li> </ul>
	第18章	Google Workspace以外の選択肢	
10	第19章	IT導入5つの原則	<ul style="list-style-type: none"> <li>各自の会社のIT導入状況を話し、ソフトウェアの選択肢に関して講師からアドバイスをもらう</li> </ul>
	第20章	ソフトウェアの種類: 業務ソフトウェアと基幹ソフトウェア	
	第21章	目標を明確にする	
11	第22章	ワークフローを書いてみる	<ul style="list-style-type: none"> <li>自社のワークフロー図を書いてみる</li> <li>完成した各社のワークフロー図を発表し議論する</li> </ul>
	第23章	導入計画を立案する	
12	第24章	プレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>スケジュールと予算表を発表しよう</li> <li>プレゼンテーションを作ろう</li> </ul>
	第25章	IT導入を実行していく	
IT導入土検定			

## スケジュール

# スケジュール

講師による「教養講義(動画)」と「実践型講義」の二本立て

本講座では、ウェブ会議システムで実施される講師による「教養講義(動画)」とオンライン学習システムで実施される「実践型講義」で、社内のIT導入を推進するための知識と技術を習得します。



1週間(教養講義 約60分 + 実践型講義 約90分)×12週間=3ヶ月間

4 April			5 May			6 June		
SUN	MON	TUE	SUN	MON	TUE	SUN	MON	TUE
28	29	30	3			30	31	1
4	5	6	7	25	26	27	2	3
11	12	13	1	9	10	11	4	5
18	19	20	2	16	17	18	6	7
25	26	27	2	23	24	25	11	12
				30			13	14
							18	19
							20	21
							25	26
							27	28

▼ 3ヶ月の受講イメージ

2021

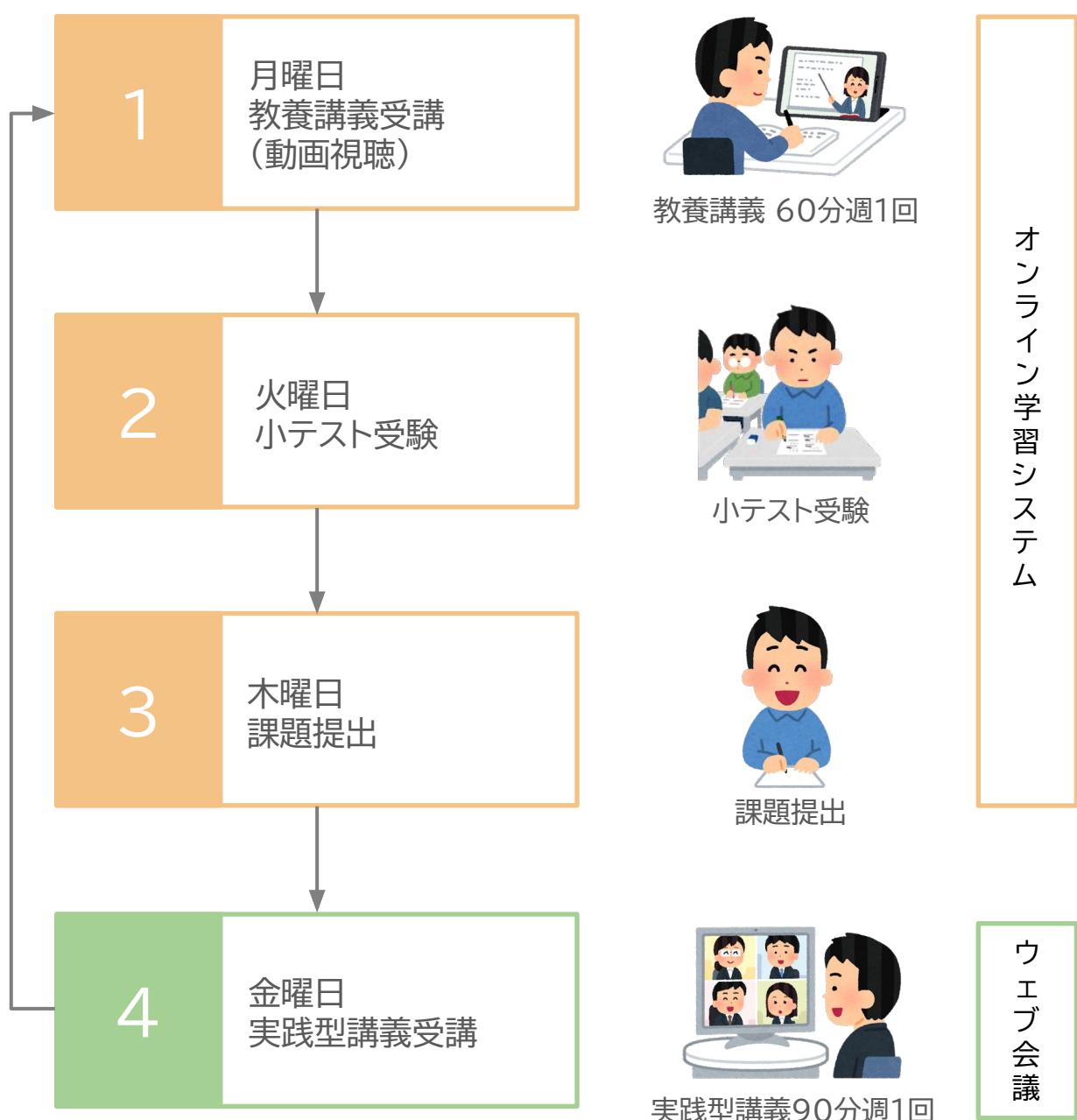
2021

2021

# スケジュール

## 1週間の流れ(例)

「教養講義」と「実践型講義」の1週間の流れの一例です。



# スケジュール

## 3ヶ月間の受講スケジュール

スケジュールが決まったら、「受講日」の欄に記入しましょう。

受講回	種別	講義内容	受講日
【第1回】	教養講義 (動画)	・IT導入士の業務内容 ・ITを導入するメリット	_月_日_時_分
	実践型講義 (講師)	・IT導入士の仕事とIT導入のメリットを話し合う	_月_日_時_分
【第2回】	教養講義 (動画)	・時代の変化に合わせていく ・成功事例を学習してみよう	_月_日_時_分
	実践型講義 (講師)	・自社の業界など、近いところで探して研究してみた成功事例の発表	_月_日_時_分
【第3回】	教養講義 (動画)	・コンピューターのしくみ ・インターネットのしくみ	_月_日_時_分
	実践型講義 (講師)	・コンピューターとインターネットのしくみについて疑問点を話し合う	_月_日_時_分
【第4回】	教養講義 (動画)	・独自ドメインを取得して、メールを送受信できるようにする ・カレンダーを共有する	_月_日_時_分
	実践型講義 (講師)	・ドメインの取得、メールの運用がうまくいっているか確認する ・カレンダー共有がうまくいっているか確認する	_月_日_時_分
【第5回】	教養講義 (動画)	・ビジネスチャットができるようにする ・チャットとメールを使い分ける	_月_日_時_分
	実践型講義 (講師)	・ビジネスチャットを使ってみる ・メーリングリストを使ってみる	_月_日_時_分
【第6回】	教養講義 (動画)	・ウェブ会議ができるようにする ・議事録をリアルタイムに作成する	_月_日_時_分
	実践型講義 (講師)	・ウェブ会議を使ってみる ・オンライン講義の講義録を作成してみる	_月_日_時_分

# スケジュール

## 3ヶ月間の受講スケジュール

スケジュールが決まったら、「受講日」の欄に記入しましょう。

受講回	種別	講義内容	受講日
【第7回】	教養講義 (動画)	・ファイルを共有する ・電話連絡帳を作成する	_月_日_時_分
	実践型講義 (講師)	・pdfファイルなどをGoogle ドライブに保管する ・電話連絡帳を使ってみる	_月_日_時_分
【第8回】	教養講義 (動画)	・チームの情報ポータルページを作成する ・Google AppSheetでアプリを作成する	_月_日_時_分
	実践型講義 (講師)	・ポータルページ、AppSheetのアプリを確認する	_月_日_時_分
【第9回】	教養講義 (動画)	・Gemini for Google Workspaceを使用する ・Google Workspace以外の選択肢	_月_日_時_分
	実践型講義 (講師)	・Google Workspaceの総復習	_月_日_時_分
【第10回】	教養講義 (動画)	・IT導入5つの原則 ・ソフトウェアの種類:業務ソフトウェアと基幹ソフトウェア ・目標を明確にする	_月_日_時_分
	実践型講義 (講師)	・各自の会社のIT導入状況を話し、 ソフトウェアの選択肢に関して講師からアドバイスをもらう	_月_日_時_分
【第11回】	教養講義 (動画)	・ワークフローを書いてみる ・導入計画を立案する	_月_日_時_分
	実践型講義 (講師)	・自社のワークフロー図を書いてみる ・完成した各社のワークフロー図を発表し議論する	_月_日_時_分
【第12回】	教養講義 (動画)	・プレゼンテーション ・IT導入を実行していく	_月_日_時_分
	実践型講義 (講師)	・スケジュールと予算表を発表しよう ・プレゼンテーションを作ろう	_月_日_時_分

## 受講の基本的な流れ

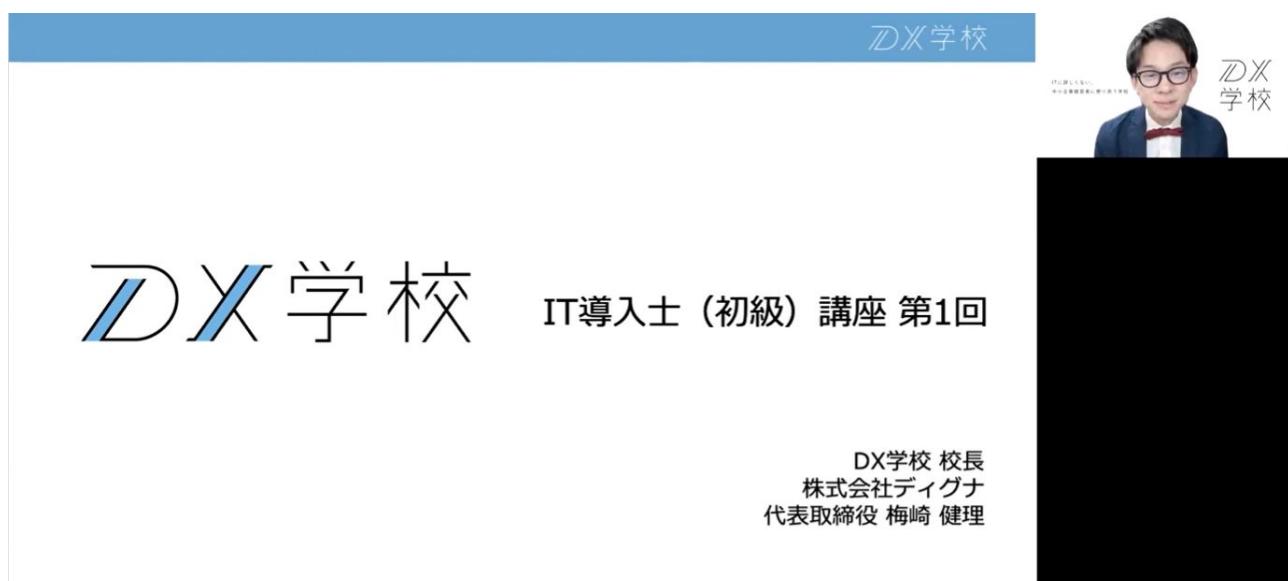
## 受講の基本的な流れ

### 動画視聴



オンライン学習システム「Moodle」で「教養講義(動画)」をご視聴いただきます。

気になる箇所は、くりかえし視聴して理解を深めましょう。





# 受講の基本的な流れ

## 小テスト受験



「教養講義(動画)」の受講後には、小テストを受験してください。

小テストはオンライン学習システム「Moodle」で受験することができます。

The screenshot shows the Moodle preview interface for the 'IT導入士初級コース'. The main content area displays two questions:

**問題 1**  
未解答  
最大評点 1.00  
問題にフラグを付ける  
問題を編集する

次の[ ]に入る言葉の組み合わせを選びなさい。  
IT導入診断士は、現状をよく知っている自社にITを導入して、  
ができる資格をいいます。

**問題 2**  
未解答  
最大評点 1.00  
問題にフラグを付ける  
問題を編集する

企業のDX化、特に中小企業へのIT導入が叫ばれる中、最も不足しているのは  
です。  
✓ **資金**  
**資源**  
**人材**  
**能力**

**小テストナビゲーション**  
1 2 3 4 5 6 7 8 9  
10  
テストを終了する ...  
新しいプレビューを開始する

# 受講の基本的な流れ

## 課題提出



「実践型講義」までに課題の提出があります。

忘れずに取り組みましょう。

### 第2講\_ITを導入するメリット

自社にITを導入するメリットを書き出してみましょう。

#### 評定概要

学生から秘匿	No
参加者	1
提出	0
要評定	0
終了日時	2021年 03月 4日(Thursday) 00:00
残り時間	課題の提出期限が到来しました。

[すべての提出を表示する](#) [評点](#)

[◀ #1\\_IT導入士の業務内容](#) [ジャンプ ...](#) [#2\\_ITを導入するメリット ▶](#)

# 受講の基本的な流れ

## 実践型講義の受講



1週間に一度、講師による「実践型講義」をウェブ会議で開催します。

教科書や動画内では紹介しきれなかった豆知識や実際の操作など、実践的な内容をお届けします。

曜日と時間を定めて行いますので、お時間の確保をお願いします。

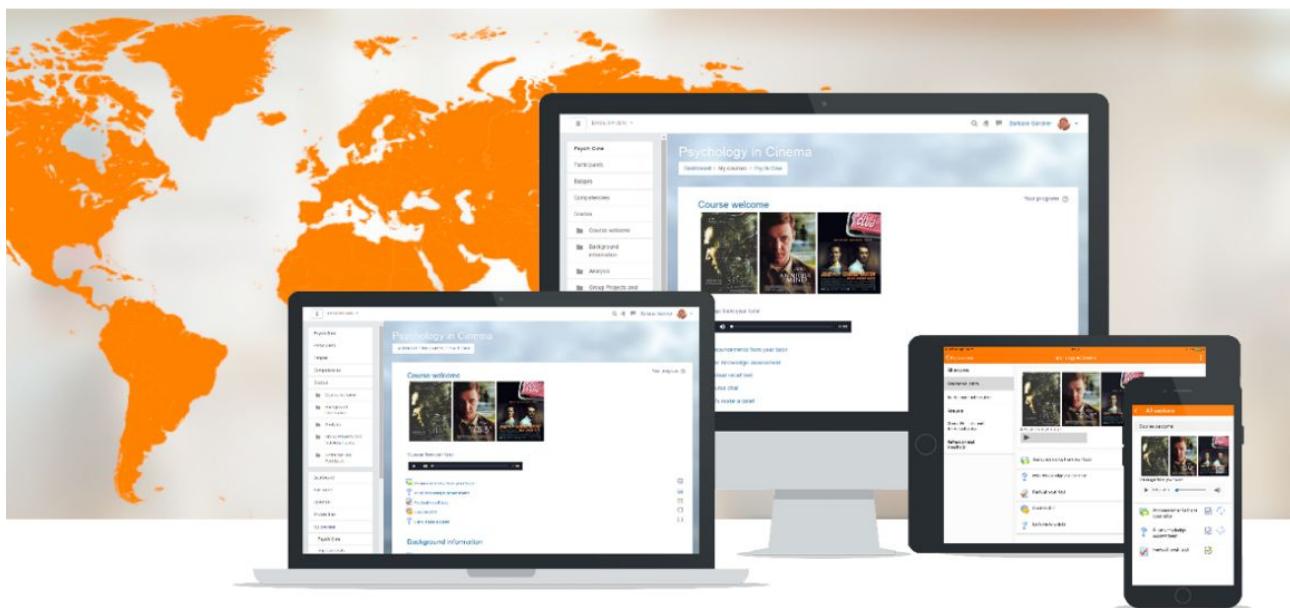


## オンライン学習システムの使い方

**教養講義(動画)を受講する**

# オンライン学習システムの使い方

## オンライン学習システム「Moodle(ムードル)」



オンライン学習システム「Moodle(ムードル)」イメージ

「教養講義(動画)」の視聴や小テストの実施、課題の提出はオンライン学習システム「Moodle」を利用します。

「Moodle」で学ぶ世界のユーザー数は3億人以上で、日本国内では、上智大学や早稲田大学も採用しているほど信頼されているシステムです。

- ・ 2001年にマーティン＝ドウギアスによって作られた  
オンライン学習管理システム
- ・ 世界で240ヶ国以上、3億以上のユーザーの利用
- ・ ビデオ、PDF、Word、Excelなどを簡単にアップロードおよび共有可能
- ・ 細かな成績管理が可能
- ・ フォーラム、Wiki、課題などインタラクティブなコンテンツを簡単に作成可能
- ・ 100名レベルから数万人規模まで対応可能

# オンライン学習システムの使い方

## オンライン学習システム受講の流れ

オンライン学習システムにログインして、「教養講義(動画)」を視聴します。

「教養講義(動画)」の視聴後、教科書を参照し、復習してください。

復習後に、小テストを受験します。

実践型講義までに、オンライン学習システム上で課題を提出してください。



# オンライン学習システムの使い方

## ログイン

Moodleにログインするため、申し込み時にご登録いただいたメールアドレス宛に届いている案内メールを開きます。



【DX学校】 DX学校: 田中 太郎さんのオンライン学習用ユーザーアカウントが作成されました。

DX学校 本部事務局 my-system@dx.school amazonse.com 経由  
To 自分、

DX学校へようこそ

田中 太郎さんのオンライン学習システムにログインするために  
必要な仮のパスワードが作成されました。

現在のログイン情報は以下の通りです。

```
=====
【ユーザー名】
tanaka11
【仮パスワード】
Di1aM5D8s
(最初にログインしたときにパスワードを変更してください。)
```

こちらのリンクからログインしてください。  
<https://my.dx.school/login/?lang=ja>

オンライン学習システムへのログイン方法は【受講のしおり】に記載しております。

\*【受講のしおり】はDX学校本事務局より郵送されます。

操作方法が分からぬ場合やご不明な点などございましたら、  
下記までお気軽にお問い合わせ頂ければと存じます。

本メールはシステムから送信されたものです。  
このメールにはご返信いただけませんので、お問い合わせは以下よりご連絡ください。

### 【注意】

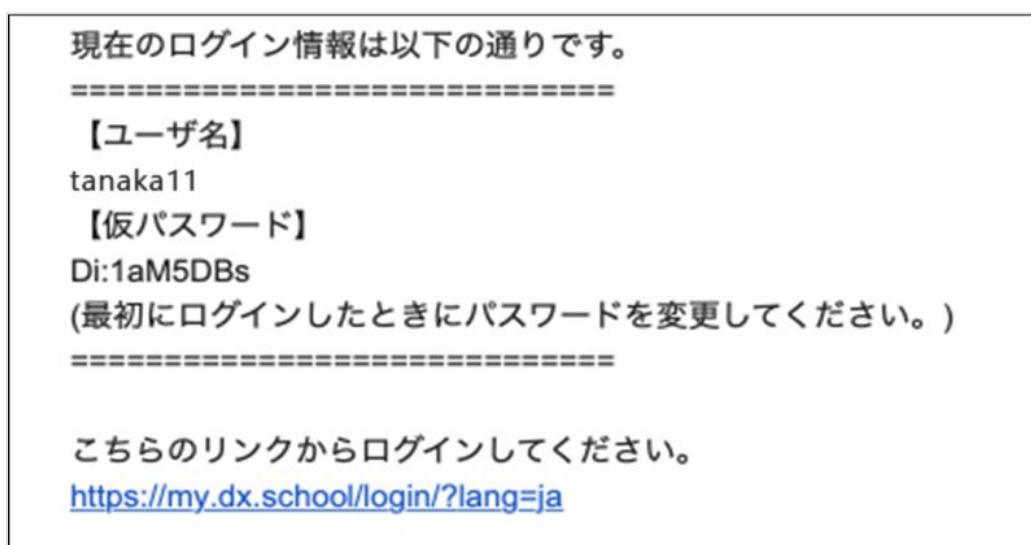
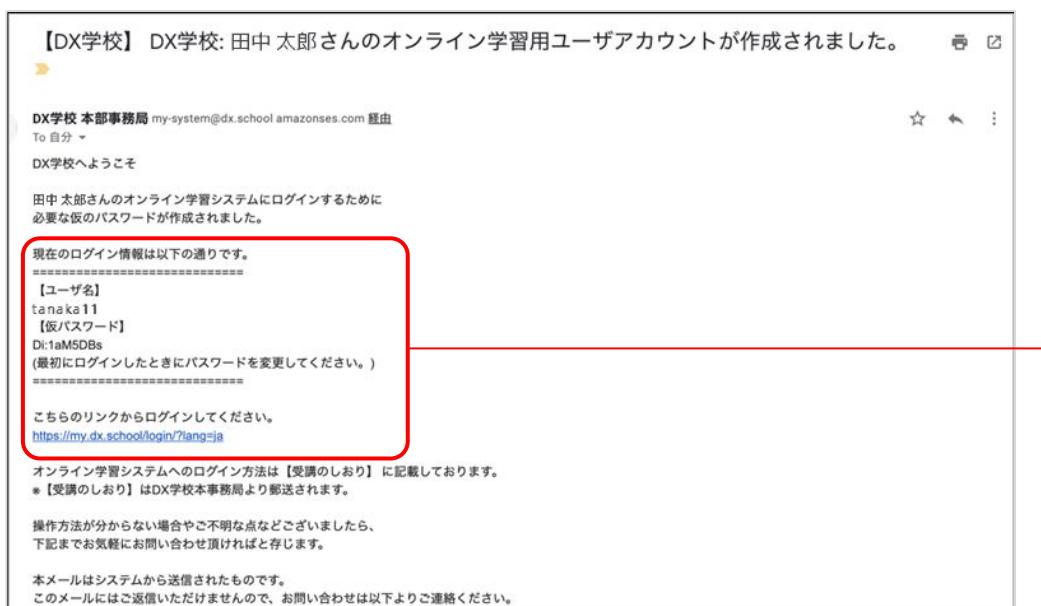
稀に迷惑メールに振り分けられる場合もございます。必要に応じて、迷惑メールフォルダをご確認ください。また、メールが届かない場合は、DX学校本部事務局へご相談ください。メールの件名や本文の内容は予告なく変更となる可能性がございます。

# オンライン学習システムの使い方

## ログイン

メール本文内に記載のあるログインURLをクリックしてください。

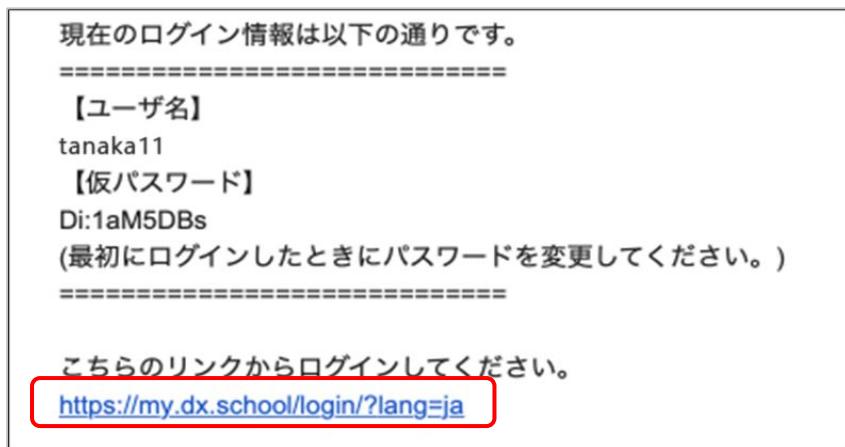
ログインする際に、同じくメール本文に記載のあるユーザ名とパスワードが必要になります。



# オンライン学習システムの使い方

## ログイン

赤枠のリンクをクリックします。



ログイン画面でユーザ名とパスワードを入力して、「ログイン」をクリックしてください。



① ユーザ名を入力

② パスワードを入力

# オンライン学習システムの使い方

## ログイン

初回のログイン時に、パスワードの変更を求められます。

メールで送信されたパスワードは、自動で生成されたものですので、ご自身で管理するパスワードに変更してください。



続けるにはパスワードを変更してください。

パスワードを変更する

ユーザ名 a.fukuhara2

現在のパスワード

新しいパスワード

新しいパスワード (もう一度)

変更を保存する

「現在のパスワード」には、メールで届いたパスワードを入力します。



あなたの現在のログイン情報は以下のとおりです:

ユーザ名: tanaka11

パスワード: cYH6SqzG9:

(最初にログインしたときにパスワードを変更してください)

DX学校 で作業を始めるには <https://my.dx.school/login/?lang=ja> にログインしてください。

新しいパスワードには、ご自身で任意のパスワードを入力してください。

パスワードは、以下の条件を満たす必要があります。

- 8文字以上
- 1文字は「数字」が含まれる
- 1文字は「英数字の小文字」が含まれる
- 1文字は「英数字の大文字」が含まれる

例)

誤:yamada0123 → 大文字が抜けている

正:Yamada0123 → すべて満たしている

# オンライン学習システムの使い方

## ログイン

パスワードの変更に成功すると以下の画面が表示されます。「続ける」をクリックします。



# オンライン学習システムの使い方

## ログイン

以下のダッシュボードが表示されれば、ログイン完了です。



次回以降のために、ログインページをブックマークしておきましょう。

万が一ログインURLがわからなくなったら、以下のURLをブラウザに打ち込み、アクセスしてください。

<https://my.dx.school/>

## オンライン学習システムの使い方

### パスワードの再設定

万が一パスワードを失念してしまった場合は、ログイン画面から再設定の処理をします。

赤枠内の「あなたのユーザ名またはパスワードを忘れましたか？」をクリックします。



# オンライン学習システムの使い方

## パスワードの再設定

ユーザ名もしくはメールアドレスを入力して「検索」をクリックします。

DX学校

Home / ログイン / パスワード喪失

パスワードをリセットするにはあなたのユーザ名またはメールアドレスを以下に入力してください。データベース内であなたを探すことができた場合、再度アクセスするための手順を記載したメールをあなたのメールアドレス宛に送信します。

ユーザ名で検索する

ユーザ名  ①

メールアドレスで検索する

メールアドレス  ②

①ユーザ名を入力もしくは、②メールアドレスを入力して「検索」をクリックすると、登録されているメールアドレス宛にメールが送信されます。

※メールが届かない、もしくはユーザ名・登録したメールアドレスどちらも不明な場合は、事務局までお問い合わせください。

# オンライン学習システムの使い方

## パスワードの再設定

以下の画面が表示されたら、メールの受信を確認しましょう。



The screenshot shows a web page titled 'DX学校' (DX School). At the top, there is a navigation bar with 'DX学校' and '日本語 (ja)'. A message on the right says 'あなたはログインしていません' (You are not logged in). Below the title, there is a breadcrumb navigation: 'Home / ログイン / パスワード喪失'. The main content area contains text: '正しいユーザ名またはユニークなメールアドレスを入力した場合、あなたにメールが送信されているはずです。' (If you enter a correct user name or a unique email address, an email will be sent to you). Below this, another message says: '送信されたメールにはパスワードの変更を確認および完了するための簡単な説明が記載されています。パスワード変更作業が難しい場合、サイト管理者にご連絡ください。' (A simple explanation for confirming and completing the password change is included in the email. If the password change operation is difficult, please contact the site administrator). At the bottom right of this area is a blue button labeled '続ける' (Continue).



メール受信ボックス

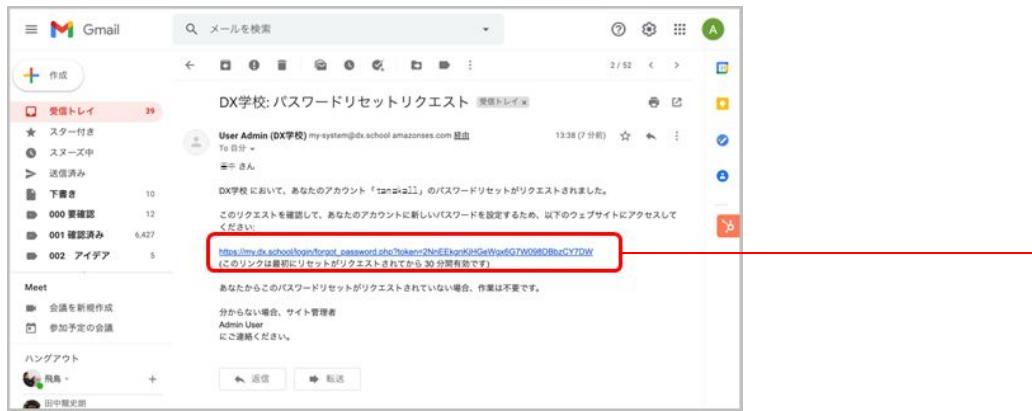


The screenshot shows the Gmail inbox. The left sidebar shows labels: '作成' (Compose), '受信トレイ' (Inbox) with 2 notifications, 'スター付き' (Starred), 'スヌーズ中' (Snoozing), '重要' (Important), '送信済み' (Sent), '下書き' (Drafts), 'カテゴリ' (Categories), and '000 youtube music'. The main area shows an email from 'DX学校 本部事務局' (DX School General Affairs Office) with the subject 'DX学校: パスワード再設定' (DX School: Password Reset). The email was sent on '4月7日' (April 7) at '14:02' (14:02). The email is highlighted with a red box. The top of the inbox has a search bar and various settings icons.

# オンライン学習システムの使い方

## パスワードの再設定

メール本文のリンクをクリックします。



[https://my.dx.school/login/forgot\\_password.php?token=2NnEEkgnKjHGeWgx6G7W098DBbzCY7DW](https://my.dx.school/login/forgot_password.php?token=2NnEEkgnKjHGeWgx6G7W098DBbzCY7DW)  
(このリンクは最初にリセットがリクエストされてから 30 分間有効です)



新しいパスワードを入力して「変更を保存する」をクリックします。

# オンライン学習システムの使い方

## パスワードの再設定

「あなたのパスワードが設定されました」と表示されたら、パスワードの再設定は完了です。



The screenshot shows the DX School dashboard. On the left, a sidebar menu includes 'ダッシュボード', 'サイトホーム', 'カレンダー', 'プライベートファイル', and 'マイコース'. The main content area features a teal header bar with the text 'あなたのパスワードが設定されました。' (Your password has been set). Below this, a 'コース概要' (Course Overview) section displays the 'DX学校' logo, course names 'DX学校初級講座' and 'IT導入士コース', and a progress bar at '0% 完了'. The top right of the screen shows user profile information for '田中太郎'.

# オンライン学習システムの使い方

## プロファイル画像設定

まずはプロファイルを開き、画像を設定しましょう。(※どのようなお写真でも結構です。)赤枠の名前をクリックします。



次にプロファイルを選択します。



# オンライン学習システムの使い方

## プロファイル画像設定

「プロファイルを編集する」をクリックします。

The screenshot shows the user profile page for '田中 太郎'. At the top, there is a user icon, the name '田中 太郎', a message count (0), and a gear icon for settings. Below the name, there are buttons to 'Reset to default' and 'Customize this page'. The main content area is divided into several sections:

- ユーザ詳細**: Includes 'メールアドレス' (jmcmusicartcreater@gmail.com) and '国' (日本).
- プロファイルを編集する** (highlighted with a red box): A button to edit the profile picture.
- その他**: Includes 'ログイン活動' (Login Activity), 'サイトへの最初のアクセス' (First access to the site), '2021年 03月 22日(Monday) 14:19 (39分14秒)', and 'サイトへの最終アクセス' (Last access to the site).
- レポート**: Includes 'ブラウザセッション' and '評定概要'.
- コース詳細**: Includes 'コースプロファイル' and 'IT導入土コース'.

# オンライン学習システムの使い方

## プロファイル画像設定

プロファイル編集画面の下段あたりに「ユーザ画像」というセクションがあります。こちらに画像をセットします。



田中 太郎 メッセージ

ダッシュボード / プリフレンス / ユーザーアカウント / プロファイルを編集する

田中 太郎

すべてを展開する

一般

姓: 田中

名: 太郎

メールアドレス: jmcmusicartcreator@gmail.com

メールアドレス公開: 同じコースのメンバーにだけ私のメールアドレスを公開します

MoodleNetプロファイル

都道府県

国を選択する: 日本

タイムゾーン: アジア/東京

自己紹介

ユーザ画像

現在の画像: なし

新しい画像

最大ファイルサイズ: 1GB / 最大ファイル数: 1

あなたはファイルをここにドラッグ&ドロップして追加できます。

許可されるファイルタイプ: gif, jpeg, jpg, png

画像説明

追加氏名

興味のあること

# オンライン学習システムの使い方

## プロファイル画像設定

青い矢印をクリックします。(画像を直接ドラッグ&ドロップすることも可能です。)



以下画面で「ファイルのアップロード」→「ファイルを選択」の順にクリックします。



# オンライン学習システムの使い方

## プロファイル画像設定

画像を選択し「アップロード用に選択」をクリックします。



希望の画像が設定されていることを確認して「このファイルをアップロードする」をクリックします。



# オンライン学習システムの使い方

## プロファイル画像設定

画像イメージを確認したら、最後に必ず「プロファイルを更新する」ボタンをクリックして、更新を完了してください。

▼ ユーザ画像

現在の画像 なし

新しい画像 ? 最大ファイルサイズ: 1GB / 最大ファイル数: 1

ファイル プロファイル...

許可されるファイルタイプ:

最適化するイメージファイル (バッジ等) .gif .jpe .jpeg .jpg .png

画像説明

▶ 追加氏名

▶ 興味のあること

▶ 任意

プロファイルを更新する キャンセル

# オンライン学習システムの使い方

## プロファイル画像設定

これでプロファイルに画像が設定されました。

田中 太郎 メッセージ

ダッシュボード / プロファイル

ページをデフォルトにリセットする このページをカスタマイズする

ユーザ詳細

プロファイルを編集する

メールアドレス  
jmcmusicartcreator@gmail.com

国  
日本

その他

ブログエントリ  
フォーラム投稿  
フォーラムディスカッション  
学習プラン

レポート

ブラウザセッション  
評定概要

ダッシュボード プライベートファイル マイコース

# オンライン学習システムの使い方

## コース概要

ダッシュボードでは赤枠内に受講しているコースが表示されます。



The screenshot shows the DX School dashboard. On the left is a sidebar with links: 'ダッシュボード', 'サイトホーム', 'カレンダー', 'プライベートファイル', and 'マイコース'. The main area is titled 'コース概要' (Course Summary). It features a card for 'DX学校' (DX School) with the sub-sections 'DX学校初級講座' and 'IT導入士コース'. A progress bar at the bottom of the card shows '0% 完了'. To the right of the card is a 'タイムライン' (Timeline) section with a message: '直近の活動期限はありません。' (There is no activity deadline in the recent period.) Below that is a '最新バッジ' (Latest Badge) section with the message: 'あなたに表示するバッジはありません。' (There is no badge to display for you.) At the bottom is a 'カレンダー' (Calendar) section for '2021年 03月' (March 2021), showing a grid of dates from 1 to 31. The date '5' is highlighted in orange.

コース名とコースの進捗率が表示されます。



This is a zoomed-in view of the 'Course Summary' card for 'DX学校'. The card title is 'DX学校'. Below it are two sub-sections: 'DX学校初級講座' and 'IT導入士コース'. A progress bar at the bottom shows '0% 完了'. The card has a red border.

# オンライン学習システムの使い方

## コースを開く

コース名をクリックするとコースの内容が表示されます。



コース概要

▼ すべて (表示から削除済みを除く) ▼

DX学校

DX学校初級講座

IT導入士コース

0% 完了



DX学校

IT導入士コース

参加者

バックジ

コンピテンシー

一般

【第1回】IT導入士の業務・ITを導入するメリット

【第2回】これからの時代の変化に適応していく・事例研究

【第3回】Google Workspaceの導入(1/5)独自ドメイン・メール

【第4回】Google Workspaceの導入(2/5)カレンダー

【第5回】Google Workspaceの導入(3/5)チャット・ウェブ

IT導入士コース

ダッシュボード /マイコース / IT導入士コース

アナウンスメント

2020年12月28日に経済産業省が発表した「DX（デジタルトランスフォーメーション）の加速に向けた研究会の中間報告書」によれば「約500社におけるDX推進への取組状況を分析した結果、実に全体の9割以上の企業がDXにまったく取り組めていないレベルか、散発的な実施に留まっている状況であることが明らかになった。」と報告され、「我が国企業全体におけるDXへの取組は全く不十分なレベルにあると認識せざるを得ない。」と評価されています。

つまり、DX学校に入学した皆様は今この瞬間に「企業のDX化に取り組んでいる全体の10%の企業」になります。

これから共にIT・デジタルについて学び、自社のDX化を進めていきましょう。

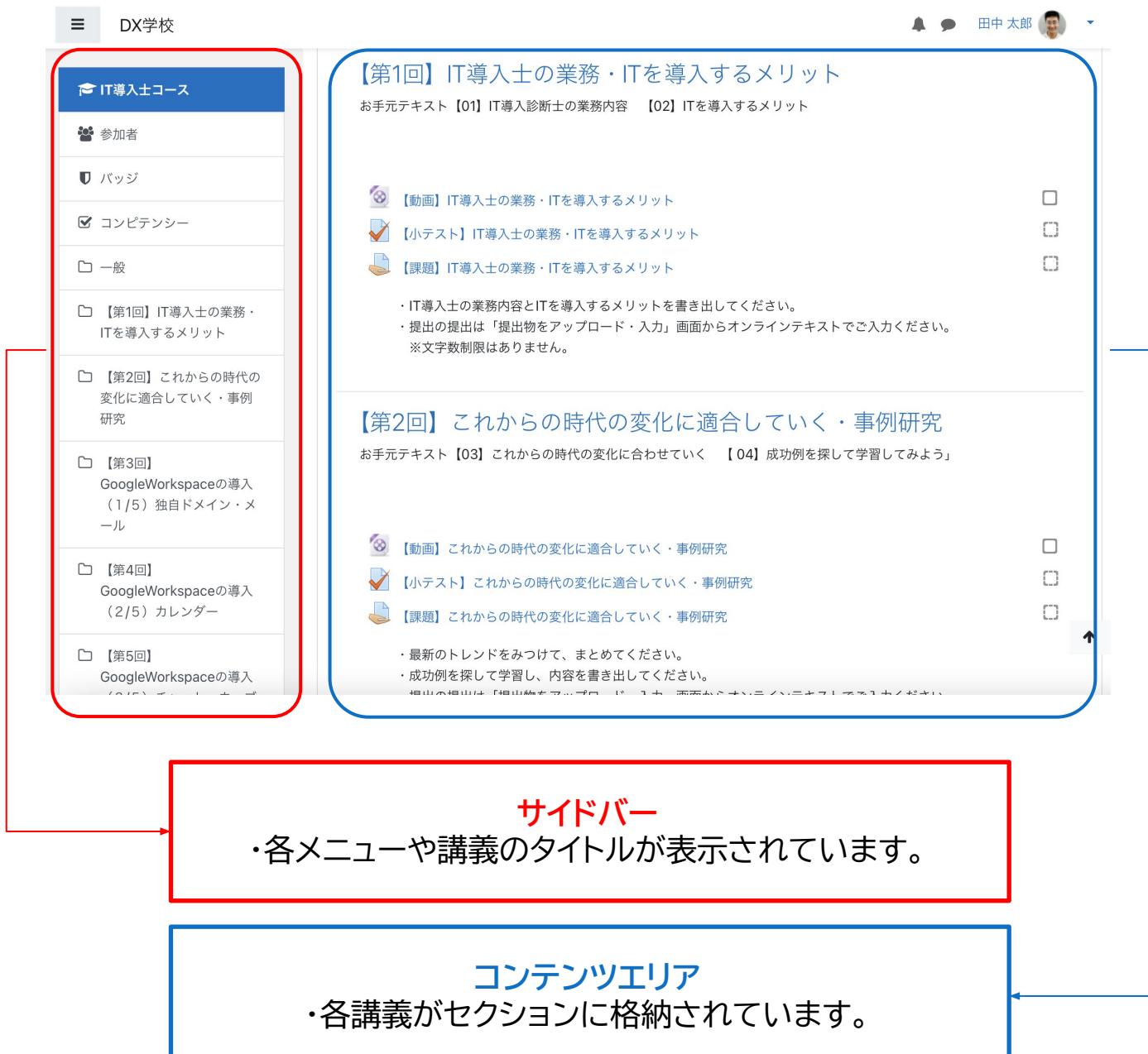
2021年3月  
株式会社ディグナ DX学校担当者

DX学校 wiki  
DX学校 用語集  
Q&A フォーラム

# オンライン学習システムの使い方

## コース画面

主に左側のサイドバーと右側のコンテンツエリアに分かれます。



DX学校

田中 太郎

IT導入士コース

参加者

バッジ

コンピテンシー

一般

【第1回】 IT導入士の業務・ITを導入するメリット

お手元テキスト【01】 IT導入診断士の業務内容 【02】 ITを導入するメリット

【動画】 IT導入士の業務・ITを導入するメリット

【小テスト】 IT導入士の業務・ITを導入するメリット

【課題】 IT導入士の業務・ITを導入するメリット

IT導入士の業務内容とITを導入するメリットを書き出してください。  
提出の提出は「提出物をアップロード・入力」画面からオンラインテキストでご入力ください。  
※文字数制限はありません。

【第2回】 これからの時代の変化に適合していく・事例研究

お手元テキスト【03】 これからの時代の変化に合わせていく 【04】 成功例を探して学習してみよう

【動画】 これからの時代の変化に適合していく・事例研究

【小テスト】 これからの時代の変化に適合していく・事例研究

【課題】 これからの時代の変化に適合していく・事例研究

・最新のトレンドをみつけて、まとめてください。  
・成功例を探して学習し、内容を書き出してください。

サイドバー

各メニューと講義のタイトルが表示されています。

コンテンツエリア

各講義がセクションに格納されています。

# オンライン学習システムの使い方

## コンテンツエリア

各講義は【第1回】【第2回】……とセクションごとに分かれています。

**【第1回】 IT導入士の業務・ITを導入するメリット**  
お手元テキスト【01】IT導入診断士の業務内容 【02】ITを導入するメリット

【動画】IT導入士の業務・ITを導入するメリット  
 【小テスト】IT導入士の業務・ITを導入するメリット  
 【課題】IT導入士の業務・ITを導入するメリット

・IT導入士の業務内容とITを導入するメリットを書き出してください。  
・提出の提出は「提出物をアップロード・入力」画面からオンラインテキストでご入力ください。  
※文字数制限はありません。

---

**【第2回】 これからの時代の変化に適合していく・事例研究**  
お手元テキスト【03】これからの時代の変化に合わせていく 【04】成功例を探して学習してみよう

【動画】これからの時代の変化に適合していく・事例研究  
 【小テスト】これからの時代の変化に適合していく・事例研究  
 【課題】これからの時代の変化に適合していく・事例研究

・最新のトレンドをみつけ、まとめてください。  
・成功例を探して学習し、内容を書き出してください。  
・提出の提出は「提出物をアップロード・入力」画面からオンラインテキストでご入力ください。  
※文字数制限はありません。

---

**【第3回】 Google Workspaceの導入（1/5）独自ドメイン・メール**  
お手元テキスト【05】メールを送受信できるようにする

【動画】Google Workspaceの導入（1/5）独自ドメイン・メール  
 【課題】Google Workspaceの導入（1/5）独自ドメイン・メール

・別冊の手引書に従って独自ドメインを取得し、メールが送受信できるようにしましょう。  
※実践のみで課題の提出はありません。次回の講師実践講義日までにご対応ください。

---

**【第4回】 Google Workspaceの導入（2/5）カレンダー**  
お手元テキスト【06】カレンダーを共有する

【小テスト】Google Workspaceの導入（2/5）カレンダー  
 【課題】Google Workspaceの導入（2/5）カレンダー

・別冊の手引書に従ってカレンダーを共有してみましょう。  
※実践のみで課題の提出はありません。次回の講師実践講義日までにご対応ください。

---

**【第5回】 Google Workspaceの導入（3/5）チャット・ウェブ会議**

スケジュールに沿って受講しましょう。

# オンライン学習システムの使い方

## コンテンツエリア

各セクションの構成は、  
【動画】→【小テスト】→【課題】となっています。

### 【第1回】 IT導入士の業務・ITを導入するメリット

お手元テキスト 【01】 IT導入診断士の業務内容 【02】 ITを導入するメリット



【動画】 IT導入士の業務・ITを導入するメリット



【小テスト】 IT導入士の業務・ITを導入するメリット



【課題】 IT導入士の業務・ITを導入するメリット

- ・IT導入士の業務内容とITを導入するメリットを書き出してください。
- ・提出の提出は「提出物をアップロード・入力」画面からオンラインテキストでご入力ください。  
※文字数制限はありません。

動画視聴、小テスト受験後は画面右側のチェックボックス(赤枠)にチェックが入ります。

# オンライン学習システムの使い方

## 動画の視聴



赤枠の【動画】のタイトルをクリックすると動画再生が始まります。

【第1回】IT導入士の業務・ITを導入するメリット

お手元テキスト【01】IT導入診断士の業務内容 【02】ITを導入するメリット

【動画】IT導入士の業務・ITを導入するメリット

【小テスト】IT導入士の業務・ITを導入するメリット

【課題】IT導入士の業務・ITを導入するメリット

・IT導入士の業務内容とITを導入するメリットを書き出してください。  
・提出の提出は「提出物をアップロード・入力」画面からオンラインテキストでご入力ください。  
※文字数制限はありません。



DX学校

IT導入士（初級）講座 第1回

DX学校 校長  
株式会社ディグナ  
代表取締役 梅崎 健理

# オンライン学習システムの使い方

## 動画視聴後



動画の視聴後は**ブラウザの戻るボタン**で前の画面に戻ってください。



※上記はWebブラウザSafariの画面です。



前の画面に戻ると、教養動画受講完了を意味するチェックが入ります。

**【第1回】 IT導入士の業務・ITを導入するメリット**

お手元テキスト 【01】 IT導入診断士の業務内容 【02】 ITを導入するメリット

<input checked="" type="checkbox"/> 【動画】 IT導入士の業務・ITを導入するメリット 212.5MB ビデオファイル (MP4) アップロード 21年 03月 19日 14:01	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/> 【小テスト】 IT導入士の業務・ITを導入するメリット	<input type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/> 【課題】 IT導入士の業務・ITを導入するメリット	<input type="checkbox"/>

・IT導入士の業務内容とITを導入するメリットを書き出してください。  
・提出の提出は「提出物をアップロード・入力」画面からオンラインテキストでご入力ください。  
※文字数制限はありません。

# オンライン学習システムの使い方

## 小テスト受験



動画視聴後は教科書で復習して、小テストを受験してください。

【小テスト】…をクリックします。

【第1回】IT導入士の業務・ITを導入するメリット

お手元テキスト【01】IT導入診断士の業務内容 【02】ITを導入するメリット

[【動画】IT導入士の業務・ITを導入するメリット](#) 212.5MB ビデオファイル (MP4) アップロード 21年 03月 19日 14:01

[【小テスト】IT導入士の業務・ITを導入するメリット](#)

[【課題】IT導入士の業務・ITを導入するメリット](#)

・IT導入士の業務内容とITを導入するメリットを書き出してください。  
・提出の提出は「提出物をアップロード・入力」画面からオンラインテキストでご入力ください。  
※文字数制限はありません。



「問題を受験する」をクリックします。

IT導入士コース

ダッシュボード / マイコース / IT導入士コース / 【第1回】IT導入士の業務・ITを導入するメリット / 【小テスト】IT導入士の業務・ITを導入するメリット

【小テスト】IT導入士の業務・ITを導入するメリット

受験可能回数: 10  
評定方法: 最高評点

[問題を受験する](#)

◀ [【動画】IT導入士の業務・ITを導入するメリット](#) ジャンプ ... [【課題】IT導入士の業務・ITを導入するメリット ►](#)

※上記はサンプル画面です。受験可能回数等は変更になる可能性がございます。

# オンライン学習システムの使い方

## 小テスト受験



下記のように複数の選択肢から正しい答えを選び出します。

解答し終えたら「テストを終了する」をクリックします。

問題 1

未解答

最大評点 1.00

▼ 問題にフラグを付ける

2021年現在から20年前（2000年頃）に、予想することができなかった「携帯電話でできること」がテキストにあがっていましたが、2021年現在において携帯電話でできないことを選んでください。

- a. コンビニでも携帯電話をかざすだけで何でも買える。
- b. 財布や定期券を忘れても携帯電話をかざすことでき空間転移して一瞬で取引先にいく
- c. 打ち合わせにメモ帳やペンを持って行かなくても携帯電話にメモが取れる
- d. 道が分からなかったら携帯電話が道案内してくれる



問題 1

未解答

最大評点 1.00

▼ 問題にフラグを付ける

2021年現在から20年前（2000年頃）に、予想することができなかった「携帯電話でできること」がテキストにあがっていましたが、2021年現在において携帯電話でできないことを選んでください。

- a. コンビニでも携帯電話をかざすだけで何でも買える。
- b. 財布や定期券を忘れても携帯電話をかざすことでき空間転移して一瞬で取引先にいく
- c. 打ち合わせにメモ帳やペンを持って行かなくても携帯電話にメモが取れる
- d. 道が分からなかったら携帯電話が道案内してくれる

私の選択をクリアする



- a. MaaS
- b. PaaS
- c. SaaS
- d. IaaS

私の選択をクリアする

↑  
テストを終了する ...

# オンライン学習システムの使い方

## 小テスト受験



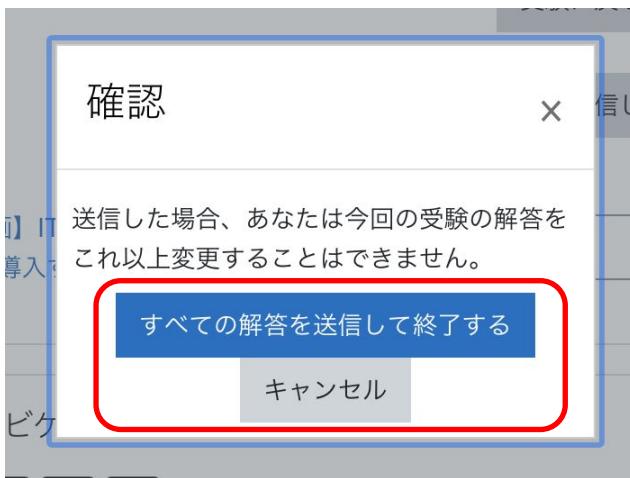
確認画面が表示されます。すべての問題に解答したことを確認のうえ、「すべての解答を送信して終了する」をクリックします。



確認画面が表示されます。

再度「すべての解答を送信して終了する」をクリックしてください。

※解答した内容や解答漏れを確認したい場合は、「キャンセル」をクリックして修正してください。



# オンライン学習システムの使い方

## 小テスト結果の確認



テストの結果が表示されます。

間違ってしまった箇所を確認し、教科書で復習のうえ、再度受験してください。

田中 太郎

### IT導入士コース

ダッシュボード / マイコース / IT導入士コース / 【第1回】IT導入士の業務・ITを導入するメリット / 【小テスト】IT導入士の業務・ITを導入するメリット

開始日時	2021年 03月 22日(Monday) 16:07
状態	終了
完了日時	2021年 03月 22日(Monday) 16:15
所要時間	8 分 12 秒
得点	1.00 / 5.00
評点	2.00 / 10.00 (20%)
フィードバック	全体的によくできていました

**問題 1**  
不正解  
0.00 / 1.00  
△ 問題にフラグを付ける

次の[ ]に入る言葉の組み合わせを選びなさい。

IT導入診断士は、現状をよく知っている自社にITを導入して、 業務最適化と省力化  ができる資格をいいます。

あなたの答えは正しくありません。  
正解:  
次の[ ]に入る言葉の組み合わせを選びなさい。  
IT導入診断士は、現状をよく知っている自社にITを導入して、[業務効率化と省力化] ができる資格をいいます。

**問題 2**  
不正解  
0.00 / 1.00  
△ 問題にフラグを付ける

企業のDX化、特に中小企業へのIT導入が叫ばれる中、最も不足しているのは  資源  です。

あなたの答えは正しくありません。  
正解:  
企業のDX化、特に中小企業へのIT導入が叫ばれる中、最も不足しているのは [資金] です。

# オンライン学習システムの使い方

## 小テスト結果の確認



定められた正解率の基準を満たすことで…

### IT導入士コース

ダッシュボード / マイコース / IT導入士コース / 【第1回】IT導入士の業務・ITを導入するメリット / 【小テスト】IT導入士の業務・ITを導入するメリット

開始日時	2022年03月21日(Monday) 16:24
状態	終了
完了日時	2022年03月21日(Monday) 16:25
所要時間	28秒
得点	4.00 / 5.00
評点	8.00 / 10.00 (80%)
フィードバック	全体的によくできていました

受験完了を意味するチェックが入ります。

#### 【第1回】IT導入士の業務・ITを導入するメリット

お手元テキスト【01】IT導入診断士の業務内容 【02】ITを導入するメリット

<input checked="" type="checkbox"/> 【動画】IT導入士の業務・ITを導入するメリット 212.5MB ビデオファイル (MP4) アップロード 21年03月19日14:01	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/> 【小テスト】IT導入士の業務・ITを導入するメリット	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/> 【課題】IT導入士の業務・ITを導入するメリット	<input type="checkbox"/>

・IT導入士の業務内容とITを導入するメリットを書き出してください。  
・提出の提出は「提出物をアップロード・入力」画面からオンラインテキストでご入力ください。  
※文字数制限はありません。

# オンライン学習システムの使い方

## 課題提出



各講義には課題があります。課題の提出方法を確認しましょう。

赤枠の「課題名」をクリックします。

**【第1回】IT導入士の業務・ITを導入するメリット**

お手元テキスト【01】IT導入診断士の業務内容 【02】ITを導入するメリット

【動画】IT導入士の業務・ITを導入するメリット 212.5MB ビデオファイル (MP4) アップロード 21年 03月 19日 14:01

【小テスト】IT導入士の業務・ITを導入するメリット

【課題】IT導入士の業務・ITを導入するメリット

・IT導入士の業務内容とITを導入するメリットを書き出してください。  
・提出の提出は「提出物をアップロード・入力」画面からオンラインテキストでご入力ください。  
※文字数制限はありません。

「提出物をアップロード・入力する」をクリックします。

**【課題】IT導入士の業務・ITを導入するメリット**

・IT導入士の業務内容とITを導入するメリットを書き出してください。  
・提出の提出は「提出物をアップロード・入力」画面からオンラインテキストでご入力ください。  
※文字数制限はありません。

提出ステータス

提出ステータス	未提出
評定ステータス	未評定
最終更新日時	-
提出コメント	▶ コメント (0)

**提出物をアップロード・入力する**

# オンライン学習システムの使い方

## 課題提出



文章入力画面が開きます。

直接入力して「この状態で提出する」をクリックしてください。

提出が完了すると「評定のために提出済み」と表示されます。今回の講座では、課題に対しての評定をその都度は実施しません。評定ステータスに「未評定」と表示されますが、次の講座に進むことが可能です。

【課題】 これからの時代の変化に適合していく・事例研究	
<p>・最新のトレンドをみつけて、まとめてください。 ・成功例を探して学習し、内容を書き出してください。 ・提出の提出は「提出物をアップロード・入力」画面からオンラインテキストでご入力ください。 ※文字数制限はありません。</p>	
提出ステータス	
提出ステータス	評定のために提出済み
評定ステータス	未評定
最終更新日時	2021年 03月 22日(Monday) 17:13
オンラインテキスト	 サンプル

# オンライン学習システムの使い方

## 課題提出



課題提出が完了すると、チェックマークが入ります。

### 【第1回】IT導入士の業務・ITを導入するメリット

お手元テキスト【01】IT導入診断士の業務内容 【02】ITを導入するメリット



【動画】IT導入士の業務・ITを導入するメリット 212.5MB ビデオファイル (MP4) アップロード 21年 03月 19日 14:01



【小テスト】IT導入士の業務・ITを導入するメリット



【課題】IT導入士の業務・ITを導入するメリット



- ・IT導入士の業務内容とITを導入するメリットを書き出してください。
- ・提出の提出は「提出物をアップロード・入力」画面からオンラインテキストでご入力ください。  
※文字数制限はありません。

各講義における、【動画】→【小テスト】→【課題】の一連の流れは以上です。

しっかりと学習し、実践型講義に備えましょう。

## ウェブ会議システムの使い方

実践型講義を受講する

# ウェブ会議システムの使い方

## 実践型講義受講の流れ



# ウェブ会議システムの使い方

## 実践型講義への準備・予習をする



実践型講義は、教養動画の内容に基づいて行います。

カリキュラム一覧を確認し、受講に向けて準備をしましょう。

### カリキュラム一覧

受講回	章	教養講義内容(動画 & 教科書)	実践型 講義内容
1	第1章	IT導入士の業務内容	・IT導入士の仕事とIT導入のメリットを話し合う
	第2章	ITを導入するメリット	
2	第3章	時代の変化に合わせていく	・自社の業界など、近いところで探して研究してみた成功事例の発表
	第4章	成功事例を学習してみよう	
3	第5章	コンピューターのしくみ	・コンピューターとインターネットのしくみについて疑問点を話し合う
	第6章	インターネットのしくみ	
4	第7章	独自ドメインを取得して、メールを送受信できるようにする	・ドメインの取得、メールの運用がうまくいっているか確認する ・カレンダー共有がうまくいっているか確認する
	第8章	カレンダーを共有する	
5	第9章	ビジネスチャットができるようにする	・ビジネスチャットを使ってみる ・Googleグループを作成してみる
	第10章	チャットとメールを使い分ける	
6	第11章	ウェブ会議ができるようにする	・ウェブ会議を使ってみる ・オンライン講義の議事録を作成してみる
	第12章	議事録をリアルタイムに作成する	

# ウェブ会議システムの使い方

## Google Meetでオンライン講義に参加する



ウェブ会議システムの使い方は、  
『Google Workspaceのはじめ方』をご参照ください。

## Google Meetの使い方・講義内のルール

- ・発言者以外は、必ずミュートにしてください。
- ・基本は、ビデオをオンにしてください。
- ・必要に応じて、チャット機能をご活用ください。



# ウェブ会議システムの使い方

## 実践・発表する



実践形式の講義では、実際にパソコンを操作したり意見交換をしたりします。また、プレゼン資料を作成して発表する機会もあります。

講師や他の生徒が発言しているときは、ご自身のパソコンは必ずミュートにしてください。また、ご自身が発言するときはミュートを解除して、自信を持って発表しましょう！

Google Workspaceを扱う講義では、実際にGoogle Workspaceの主なアプリを使って作業をします。

教科書または「Moodle」に掲載のリンクから『Google Workspaceのはじめ方』(PDFファイル)をダウンロードして、ご活用ください。

不明点があれば、講師に積極的に質問しましょう。



# ウェブ会議システムの使い方

講義終了後に復習する



講義後には、もう一度講義の内容を実践してみましょう。

また、講義で覚えたスキルを実際の業務の中で使ってみましょう。

そのなかでご不明な点や疑問点が出てきましたら、些細なことであっても、次の講義で講師にお気軽にご質問ください。

## 困ったとき

## 困ったとき

困ったら、まずはご自身で調べてみましょう。

DX学校は皆さんに「魚を与える」のではなく「魚の釣り方」を教える場所です。ご自身で解決できるようになるためにも、どんどん調べて、調べる力も訓練して行きましょう。

それでもわからない場合は、講義内で講師に相談してみましょう。

相談の際は

- ①何に困っているのか
- ②どんな状況なのか
- ③解決したらどこがゴールになるのか

を自分なりにまとめて、共有しましょう。相談がスムーズになります。

## DX学校事務局

DX学校の運営に関するお問い合わせや、外部の方への紹介は、お問い合わせ先メールアドレスまでご連絡ください。

### 【お問い合わせ】

DX学校本部事務局(運営会社 株式会社ディグナ)

電話番号: 050-3183-8998 (受付 月曜日～金曜日 10～17時)

メール:support@dx.school

DX学校は、あなたの会社の経営課題をデジタル(IT)の力で解決し、  
DX(デジタル・トランスフォーメーション)の推進に並走します。

3ヶ月間、がんばりましょう！

DX学校

# DX学校

株式会社ディグナ  
東京都港区白金3-7-18

※ 2025年3月現在

※ 資料、しおり、教科書、手引等の内容は予告なく変更する場合がございます。

※ 第三者の商品またはサービスの名称などは、各社の商標・または登録商標です。